

検 印			
課 長		設 計 者	

令和7年度

蛇王運動公園野球場照明設備新設工事実施設計業務

蛇王運動公園

実 施 設 計 書

海 陽 町

委 託 業 務 設 計 仕 様 書

令和7年度 蛇王運動公園野球場照明設備新設工事実施設計業務

徳島県海部郡海陽町

(蛇王運動公園)

1. 本業務は、徳島県測量作業共通仕様書及び徳島県設計業務共通仕様書により完了するものとする。

業
務
大
要

蛇王運動公園野球場に照明塔及び照明器具を新設するための設計 1 式
・ 発電機・照明器具等設計 1 式
・ 地盤の調査等 1 式

令和7年度

仕様書

(実施設計)

委託業務名： 令和7年度 蛇王運動公園野球場照明設備新設工事実施設計業務

海陽町

仕 様 書

委託業務名： 令和7年度 蛇王運動公園野球場照明設備新設工事実施設計業務

1 設計内容

本仕様書に記載されていない事項は、「公共建築設計業務委託共通仕様書」(平成 20 年 3 月 31 日国営整第 176号 最終改正令和6年3月26日国営整第213号)による。

(1) 設計は、次表のうち、○印を付したものに関する業務を行うものとする。

業務の内容は、令和6年国土交通省告示第8号別添一第1項第二号イに掲げるもの及び5 (2) に示す成果品の作成にかかるものとする。

○	建築設計
○	建築構造設計
○	電気設備設計
○	機械設備設計
	敷地造成設計
○	屋外附帯設計
○	積 算
	基本計画書

(2) 目標とする工事費の額 292,886,000円 (諸経費及び税込予定金額)

(3) 工事施工予定期間 着工の日より 180日間の予定

(4) 設計書は次の工事別に作成する。

蛇王運動公園野球場照明設備新設工事

その他、町が指示する工事区分とする。

2 設計の進め方

(1) 基本設計の資料を把握のうえ現地調査及び監督員との打合せを充分に行い、耐久性、耐食性、塩害、災害時の対策等の基本的な考え方をまとめ、監督員の確認を受けたうえで作業を進めること。

(2) 建築物の敷地、構造及び建築設備に関する法律等並びにこれに基づく命令及び条例の規定等を遵守するほか、町の定める工事標準仕様書、各種設計基準及び標準図等に基づいて設計を進めること。

(3) 工事実施時に支障となることがないように、官公署等との打ち合わせを緊密に行い、結果を文書で保存しておくこと。

(4) 建築及び設備の設計工程を明確にし、各設計担当者相互の連絡を密にすることにより、設計作業が円滑に進むよう努めること。

(5) この要領に明記されていない事項があるときは、監督員と協議して定める。

3 設計図書の作成

- (1) 設計図書の用紙の大きさ、書式、構成及び編集方法等は、監督員の指示によること。
- (2) 設計図書には、全て氏名及び建築士登録番号を記入し、捺印すること。
- (3) 積算書等の書式は独自のものを使用してよい。（ただし、A4版ファイルを原則とする。）
- (4) 積算内訳書書式は、特に指定はないが記載事項についてあらかじめ監督職員と打ち合わせをおこなうこと。
- (5) 単価は、月間刊行物の掲載価格とする。刊行物に無い価格は見積りによることとし、3社以上の見積りを徴収すること。

4 提出する設計図書等

- (1) 設計が完了したときは、設計図書（図面及び設計書並びに構造、負荷及び流量計算書等）の焼図及び数量計算書等を監督員に提出し審査を受けること。また、訂正の指示があった場合は、訂正を行った後、設計図書の原図を引き渡すこと。

(2) 成果品

次表のうち、○印を付したものを、指定部数提出する。

	種 類	数 量 等	備 考
○	設計図書（原図）	次に掲げる設計図書一覧表1～3のうち、○印を付したものの原図一式	用紙の大きさは、監督員との協議による
○	設計図書（焼図）	二つ折製本 2部	用紙の大きさは、監督員との協議による
○	設計図書（電子データ）	CD-R又はDVD±R（正1部）	（注1）
○	設計書	白焼き1部	
○	数量計算書	原稿一式	数量調書、単価調書及び見積書等
○	設計計算書	PDFデータ、白焼き1部	
	透視図	外観（ ）枚、内観（ ）枚	鳥瞰、方向等の特記
	模型		
○	確認申請書他	必要部数	申請書及び関係図書
	消防法による届出書	必要部数	使用開始届及び関係図書

（注1） 図面データのファイル名は、日本語とする。

CD-R等電子媒体に、

- ・PDFデータ

- ・CADデータのファイル形式は、監督員との協議による

- ・CADデータのファイル形式が、使用したCADのオリジナルのファイル形式のもの（ただし、jww・dxf・dwg形式に限る。）

を保管するものとし、それぞれをフォルダを別にして、整理して保管すること。

(3) 成果品の取り扱いについて

提出された設計図書（電子データ）については、当該施設に係る工事の受注者に貸与し、当該工事における施工図の作成、当該施設の完成図の作成及び完成後の維持管理に使用することがある。

設計図書一覧表 1

	種 類	備 考		種 類	備 考
	A. 共通設計図			B. 敷地造成設計図	
○	1. 表紙			1. 敷地測量図	
○	2. 図面目録			2. 敷地平面図	
○	3. 工事概要			3. 縦横断面図	
○	4. 特記仕様			4. 擁壁詳細図	
○	5. 配置図、附近見取図				
	6. 面積表、面積計算書				

設計図書一覧表 2

	種 類	摘 要		種 類	摘 要
	C. 建築設計図			D. 電気設備設計図	
	1. 内外仕上表		○	1. 変電設備機器配置図	
○	2. 各階平面図		○	2. " 系統図	
○	3. 立面図（ 4 面）		○	3. 電灯設備各階平面図	
	4. 断面図		○	4. " 幹線平面図	
	5. 軸組図			5. " 平面詳細図	
	6. 基礎伏図		○	6. " 器具取付詳細図	
	7. 床伏図		○	7. 電灯設備系統図	
	8. 小屋伏図			8. " 集合計器盤	
	9. 梁伏図		○	9. " 分電盤	
	10. 天井伏図		○	10. " 器具取付表	
	11. 屋根伏図		○	11. " 予備電源設備図	
	12. ペントハウス			12. 動力配線設備平面図	
○	13. 平面詳細図			13. " 系統図	
○	14. 矩計詳細図			14. " 制御盤図	
	15. 階段詳細図			15. 電話配管各階平面図	
○	16. 各部詳細図			16. " 系統図	
	17. 室内展開図			17. " 端子盤図	
	18. 建具表			18. 火災報知器設備各階平面図	
○	19. 構造伏図			19. " 系統図	
	20. 床梁及び壁リスト			20. " 機械図	
○	21. 床板・階段・基礎配筋図			21. 放送設備各階平面図	

	22. ラーメン配筋図			22. " 系統図	
	23. ブロック配筋図			23. テレビ聴視設備各階平面図	
	24. 防火図			24. " 系統図	
	25. 山留め、水替詳細図			25. " 機器図	
	26. 日影図		○	26. 避雷針配線及び取付図	
○	27. その他必要な図面			27. 電鈴設備各階平面図	
	28. パース図			28. " 系統図	
				29. " 機器図	
			○	30 その他必要な図面	

設計図書一覧表 3

	種 類	摘 要		種 類	摘 要
	E. 機械設備設計図 (給排水、衛生、ガス、空調、 冷暖房)		○	F. 屋外附帯設計図	
	1. 衛生設備各階平面図			1. 外柵門塀平面図及び詳細図	
	2. " 系統図			2. 造園植栽平面図及び詳細図	
	3. " 詳細図			3. 道路平面図及び詳細図	
	4. 消火栓設備各階平面図			4. 雨水排水平面図及び詳細図	
	5. ガス設備各階平面図			5. 公園平面図及び詳細図	
	6. 受水槽詳細図		○	6. 構内舗装図	
	7. 高置水槽詳細図				
	8. 合併浄化槽詳細図				
	9. 換気設備各階平面図				
	10. " 系統図			G. 設計計算書	
	11. " 詳細図		○	1. 構造計算書	
	12. 冷暖房設備各階平面図			2. 設備構築物構造計算書	
	13. " 系統図			3. 給水流量計算書	
	14. " 詳細図			4. 排水 "	
	15. 空気調和設備各階平面図			5. 浄化槽容量計算書	
	16. " 系統図			6. 換気量計算書	
	17. " 詳細図			7. 暖房負荷計算書	
	18. エレベーター設備平面図			8. 冷房 "	
	19. " 機械室詳細図		○	9. 電圧降下計算書	
	20. " カゴ詳細図		○	10. 照度計算書	
	21. シャフト詳細図				
○	22 その他必要な図面	支障配管迂回 等あれば			

5 貸与する図書及び資料

次表のうち※印を付したものを貸与するので、適切な保管に努めること。また、貸与品は、成果品の引き渡しの際に、すみやかに返却すること。

	種 類	摘 要		種 類	摘 要
	1. 敷地測量図			6. 各種設計資料	
	2. 設計計画図書			7. 設計図書	
	3. 地質、地盤調査資料			8. 数量調書	
	4. 各種設計基準図		※	9. 基本設計業務資料	R7年6月完了
	5. 各種標準図			10.	

6 設計予定地及び設計概要

予定建築物の概要は次表による。

設計予定地 名 称	構 造 ・ 規 模	数量等	備 考
蛇王運動公園 野球場	【施 設】 野球場 【業務内容】 (1) 野球場へ新設の照明塔及び照明器具を設置するための設計 照明柱仕様 鉄製照明柱4基、高さ23m 目標照度 硬式野球運動競技区分Ⅲ 内野500lx 外野300lx (2) 上記に関する電気設備設計 (3) 上記に関する屋内外構工事設計 (4) 災害時対応の発電機・照明器具・コンセント類の設計に関する設計 (5) 地質調査 (6) 既存電気ハンドホール調査 (7) 電力会社との協議	1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式	別添資料による ※ 1 ※ 2

上記の設計内容については実施設計時において、地質調査の結果・各種計算の結果・打合せ協議等により変更修正を行う場合あり。

※1 既設電気ハンドホール調査

野球場周辺の電気設備ハンドホール計13箇所のうち、開かないが6箇所、見つからないが2箇所（山中）あり、それらのハンドホールを調査し蓋の開閉を行い（重機または専用器材の使用による開閉が必要）、内部の配線種別及び入線数を調査、整理する業務を本業務に含む。

調査により判明した内容を実施設計業務に活用し設計を進めること。

※2 電力会社との協議

新設受変電設備への電源供給及び既存施設の受電方式の変更に関する電力会社との協議を本業務に含む。協議の内容は詳細に記録し業務期間中及び成果品として報告、提出すること。

7 設計委託履行期間等

- (1) 履行期間 契約書による
- (2) 本事業は補助対象事業であるため、町担当者より資料作成の指示がある場合は協力を行うこと。
- (3) 設計図及び設計書の提出期限は令和8年2月13日までとする。
- (4) 建築確認申請の完了期限は令和8年3月中旬ごろまでに完了のこと。

8 その他委託上の条件

- (1) この設計の著作権は町に帰属するものとし、町において必要に応じ設計内容の変更を行うことができるものとする。
- (2) 工事実施にあたり、設計内容に疑義が生じた場合は、設計受託者は責任ある回答を行うこと。
また、当該問題の解決のため現場指導を求められた場合は、担当者を現地に派遣すること。
- (3) 工事実施にあたり、設計受託者の責めに帰する事由により設計変更の必要が生じたときは、監督員の指示により、設計受託者において設計変更図書の作成を行うこと。
- (4) 建築確認申請書、消防法による諸届及び法令に定められた諸手続きは、設計受託者において行うものとする。

業務委託料内訳書

委託業務名 令和7年度 蛇王運動公園野球場照明設備新設工事実施設計業務
路線名等 蛇王運動公園
委託業務箇所 徳島県海部郡海陽町

費目	工種	種別	細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接人件費	設計業務			式	1			
諸経費				式	1			
技術料				式	1			
特別経費①建築確認申請手続き費				式	1			
特別経費②既存電気設備確認調査費				式	1			
特別経費③地質調査費				式	1			
業務価格計				式	1			
改め				式	1			
消費税等相当額				式	1			10%
合計				式	1			

別紙 1 直接人件費

	建築	構造	設備
準備作業・資料収集			
打合せ			
法令協議			
現地調査			
設計図作成			
構造強度計算			
電気容量計算・負荷計算・発電機出力計算			
数量積算			
単価入力・設計書作成			
仮設計画・工程計画			
補助資料作成補助他			
成果品整理			
計			
総計			

	人・日
	技師C

直接人件費

(人・日) × 円 (技師C) = 円

別紙2-1

特別経費①建築確認申請手続き費

確認申請書類作成				人工		
申請機関への説明、審査対応等				人工		
		計		人工		
直接人件費		×		=		円
諸経費		×		=		円
技術経費		×		=		円
特別経費	申請手数料					円
			小計			円
			改め計			円

別紙2-2

特別経費②既存電気設備確認調査費

労務費			1.0	式		円
現場管理費			1.0	式		円
重機使用、専用費器材費			1.0	式		円
機器類運搬費			1.0	式		円
諸経費	法定福利費		1.0	式		円
			計			円

別紙3 特別経費③地質調査費

費目 / 工種 / 種別 / 細別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
直接調査費	10m×4箇所	式	1			
機械ボーリング		式	1			A
土質ボーリング(礫混じり土砂) φ66mm ノ ンコア	8m/箇所	m	32			
岩盤ボーリング(軟岩) φ66mm ノ ンコア	2m/箇所	m	8			
サウンディング及び原位置試験		式	1			B
標準貫入試験(礫混じり土砂)	8回/箇所	回	32			
標準貫入試験(軟岩)	2回/箇所	回	8			
場内運搬		式	1			
特殊運搬車 (クローラ運搬)	No.1、4 1.9t×2箇所 100m未 満	t	3.8			
仮設費		式	1			C
平坦地足場	高さ0.3m以下	箇所	4			
運搬費		式	1			D
クレーン付トラック運搬 3～3.5t積 2.9t吊		日	2			
間接調査費		式	1			
準備費		式	1			E
調査孔閉塞		箇所	4			
給水費(ポンプ運転)	20m以上150m未満	箇所	4			
準備及び跡片付け		業務	1			
室内土質試験		式	1			
土の粒度試験	ふるい分析 試料0.5kg未満	試料	5			E
旅費交通費	地質調査業務(通勤)	式	1			F
資料整理とりまとめ	液状化の検討を含む	業務	1			G
純調査費		式	1			A～Gの計
諸経費		式	1			
合計		式	1			
業務費計		式	1			